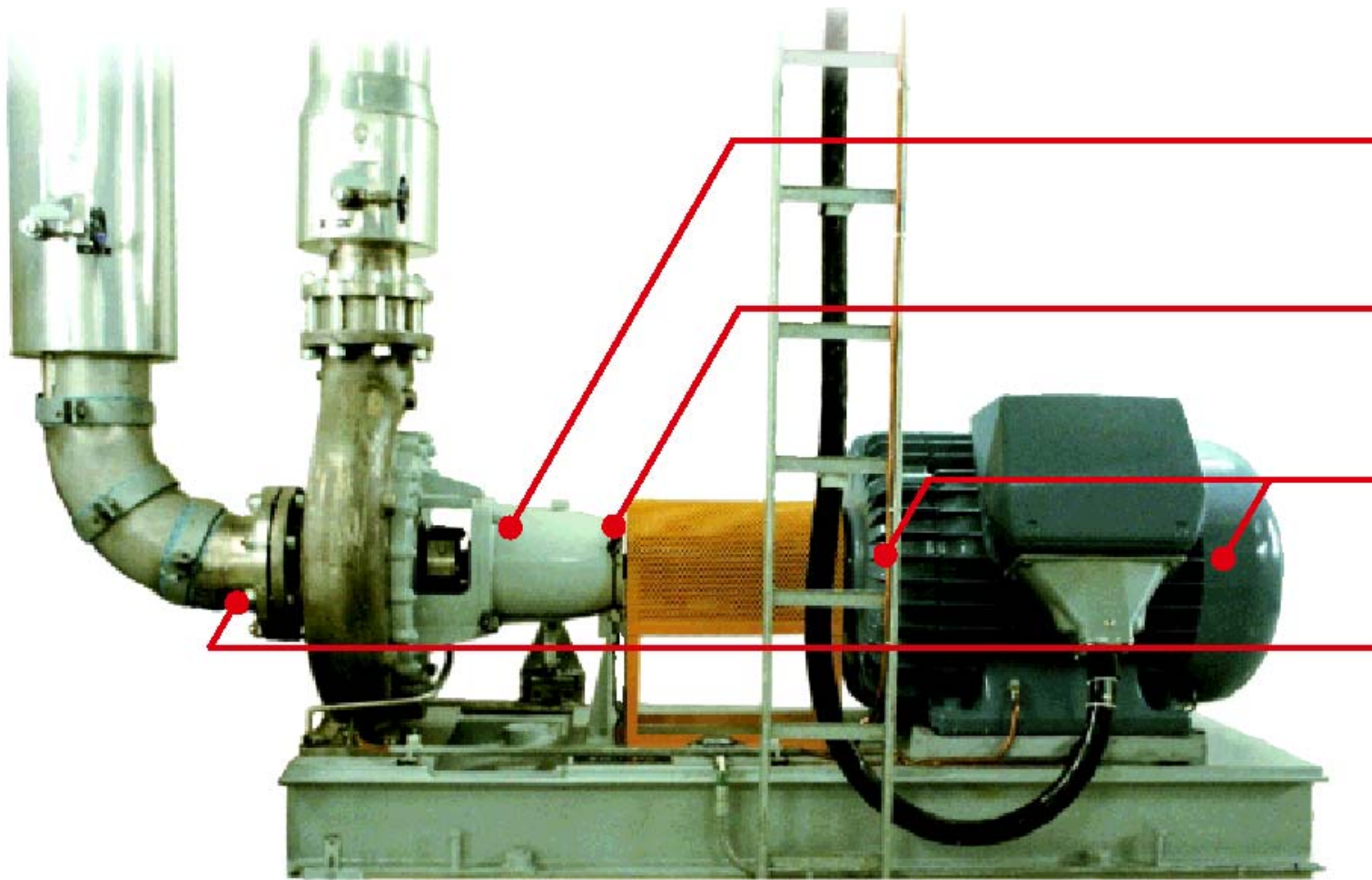


コンパクト、費用効果的なモジュールで、多くのオプションにより:



安全性及びコントロール

機械にかかわる問題や稼動休止時間を回避することは有益であり、又低コストでオンラインマシンでの監視を行うと、さらに有益です。

- ・ さらなる機械の有用性
- ・ 安全性の増大
- ・ 計画及びコントロールの改善

SPM はコンパクトで費用のかからない、**コンディションモニタリングモジュール**(トランスデューサ、コンバータ、ディスプレイ内蔵コントロールユニットを含む)を提供します。

その理念は、測定や監視が必要なものは何でも監視し、それぞれの情報を表示し、あらゆる場合で受け入れられる出力シグナルを供給することです。コンディションモニタリングモジュールは以下のことができます。

- ・ 機械状態の評価を場所ごとに読み出し
(**緑**—**黄**—**赤**での表示と測定値)
- ・ 制御されているリレー接続の状態表示
- ・ 4~20mA のアナログシグナルを PLC やその他のコンピュータ監視制御システムに出力

軸受状態の評価

SPM 特許のショックパルス法は、軸受状態の測定評価を直接得ることの出来る唯一の方法です。この方法は、30 年間実経験により精錬され、ISO2372 による振動監視同様、システムの一部となっています。

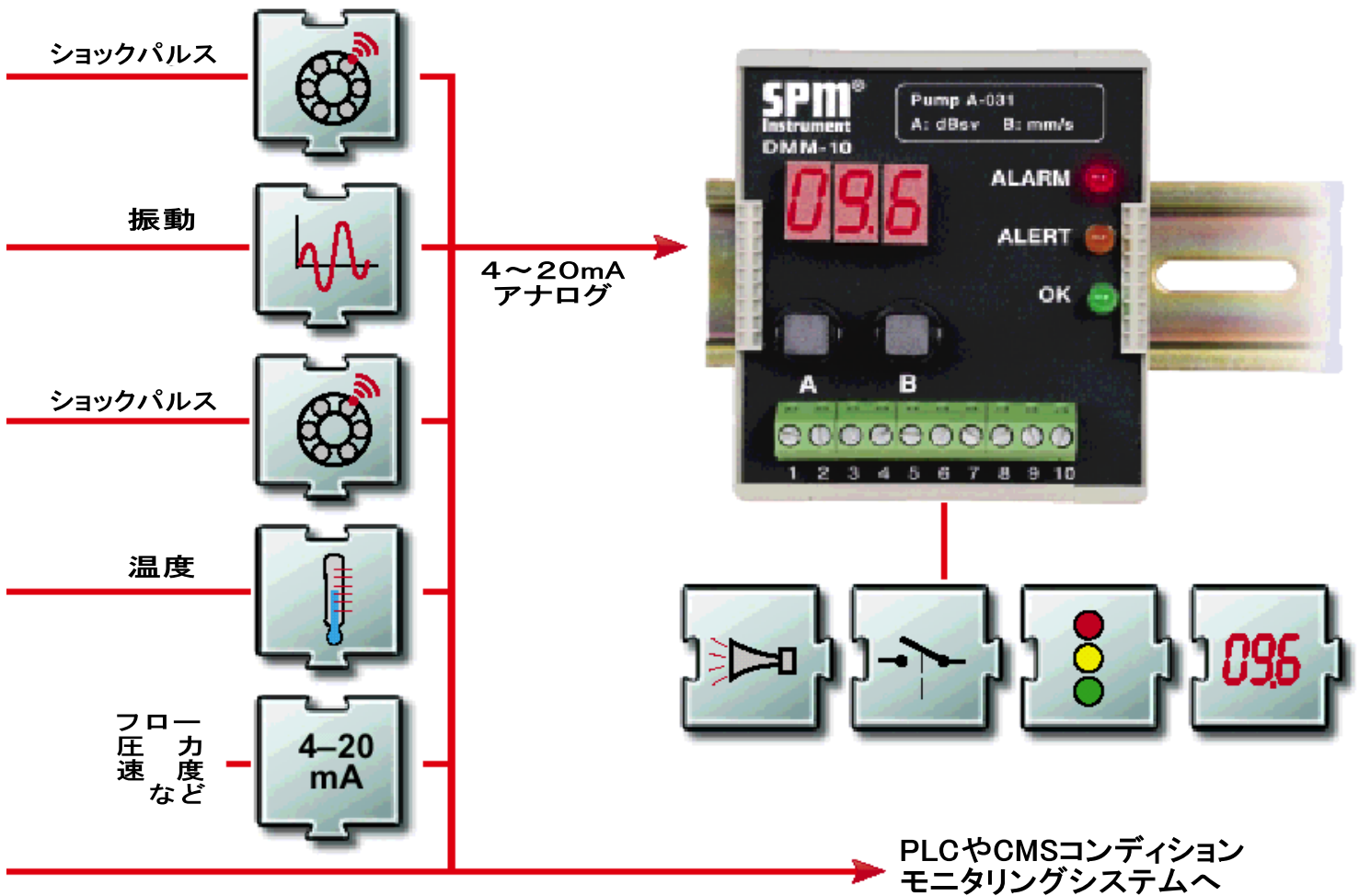
SPM トランスデューサの出力は、4~20mA アナログに変換されます。こうして、ユーザーの PLC を通じて、軸受や振動の厳しさの監視が出来るのです。

4~20mA アナログシグナル

アナログシグナルはどんな測定量でも表すことができ、4~20mA のアナログを形成するシグナルはあらゆる場合において PLC システムで使用されます。現存するシグナルケーブルに接続して読み取り、アラームディスプレイ、リレー接続をいつでも必要なときに行います。

測定範囲やアラームやリレー動作のための限度値を両方決めることができるので、ユーザー独自の仕様で、必要な事項を何でも監視できるのです。

最高の監視システムの構築を！！



必要なことは得ること

1~2 チャンネルの小規模な監視システムでも最大限に適応できます。わずかな投資で大切な製造機械の連続監視が可能となります。

機械損傷の進行を早い段階で製造・保全の警告を出します。必要な保全対策について前もって計画でき、緊急の修理、ストレス、時間外の作業、二次的損傷を防ぎます。

完全システムセキュリティ

トランスデューサラインは、ショート回路、オープン回路の指示により自動的にシステム監視されています。

厳しい環境にさらされている部分はしっかりと防腐性で、シールドされているか防水性でなければなりません。防爆の計器はこれらの条件を満たしています。

低ボルトを使用している機器やシグナルは電気的な妨害には敏感でないので安全で正確な監視システムが可能になります。

コンピュータ直結

コンディションモニタリングモジュールは主に独立操作の最前線の監視機械で、測定範囲や限度値を設定するにはDIPスイッチを使用します。しかし、簡単なメッセージでは複雑な機械類を操作、保全するには十分ではありません。どんなときでもコンピュータにリンク出来るようになっています。

モジュールをデータ収集、分析、4~20mAのアナログ入力を受けるコントロールシステムの一部として使用することもできます。SPMのCMSシステムをお使いの場合、測定機器に接続でき、データプロセッシング用ソフトウェアのCONDMASTER®を使用することが出来ます。

全世界での技術サービス

SPMは全世界50カ国以上に子会社、代理店を展開しています。キー操作の説明からフルサポートに至るまでサービスを行っています。ハード及びソフトウェアは30年以上の間産業状態監視に関する実経験に基づいています。

必要に応じて機能を選んだり、追加したり、、、 効果的なモニタリングチャンネルを作成しましょう！！

状態監視とは？機械からシグナルを受信し、それを誰もがわかるメッセージに変換します。簡単？いいえ。しかし、SPM は監視に関する問題に対して技術的な解決法を備えています。

測定

存在するシグナルを使用
タスクに合ったトランスデューサを選びます。

変換

必要な場合、トランスデューサ出力を
4~20 mA のアナログに変換

範囲設定

量、範囲、アラーム
限度値を設定

ディスプレイ

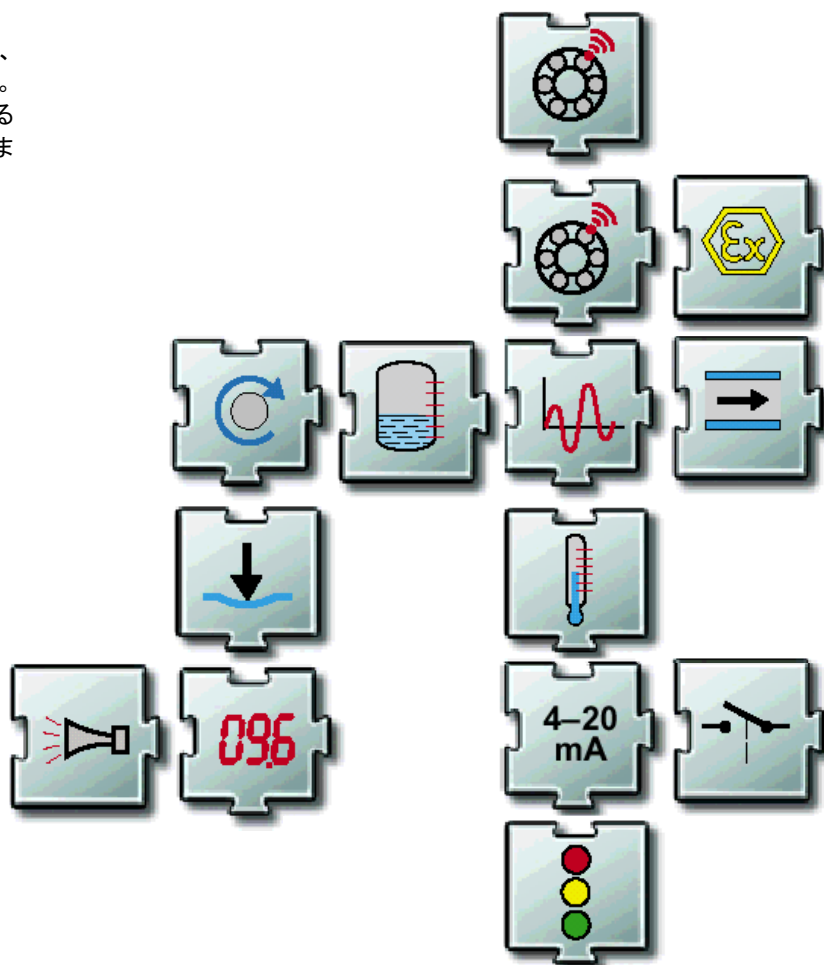
オンサイトディスプレイ
の選択: 警告ランプ、
3色コード、測定値

コントロール

プログラムアラート、アラーム、状態。
リレー回路の装備

コンピュータとのリンク

コンディションモニタリングモジュールには多くのオプションがあり、場所ごとに監視でき、現在も将来的にもコンピュータとリンクできます。PLC にどんなシグナルでもいいので送信してください。SPM の状態監視ソフトウェア CONDMASTER®を使い、プロセス、分析、データの表示を行います。



SPM Instrument Japan 株式会社

大阪： 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場 1-17-21 長堀ビル 4F
TEL 06-6266-1171(代表) FAX 06-6261-3637

東京： 〒105-0021 東京都港区東新橋 2-9-4 ヴィア・パルコ 5F
TEL 03-6403-5875 FAX 03-6403-5975

E-mail: mailbox@spmjapan.jp HP: <http://www.spmjapan.jp>